

## 新潟県加茂市の鉄工業者により、 途上国向けのマイクロ水力発電装置を共同開発 (カンボジア国での電力普及を目指して、現地調査に出発)

国際協力機構(JICA)は6月30日、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」において加茂鉄工業協同組合(新潟県加茂市、有本 照一 理事長)が加茂商工会議所(新潟県加茂市、太田明会頭)と協力して提案する「螺旋式マイクロ水力発電機による無電化・電力不足地域への電力支援基礎調査」(カンボジア国)を採択しました。

加茂市鉄工業協同組合と加茂商工会議所が調査を実施するカンボジア国モンドルキリ州では、小水力発電所の建設などにより、市民の負担する電気料金が下がったものの、(1,800 リエル(約46円)/kwh(2005年)から1,050 リエル(約26円)/kwh(2015年)、依然として電力不足により近隣国から電力を購入しているため、電気料金は高い状態です。

新潟県加茂市の鉄工業者は高い技術を誇る一方で、下請け企業がほとんどであり、地元大手企業からの受注を中心に行ってきました。しかしながら、世界情勢の影響により受注が減少し、他地域へ展開や技術力向上、製品開発に向けて取り組んできました。

提案製品である「マイクロ水力発電機」は、地域の製造業者と共同開発され、単純な構造を採用することでメンテナンスを簡易にし、低落差、低水量にて安定的かつ効率良く発電が可能となります。



提案製品: マイクロ水力発電装置



カンボジア国センモノロム市での実証実験

今回の調査では、事業展開にかかる規制の確認や市場調査、販路の検討を行うと共に、ODA事業との連携の可能性を調査します。

本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業連携事業～基礎調査～」として実施されます。本スキームは、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及び ODA 事業との連携可能性を検討するためのもので、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。2016年度は本年2月に第1回目の公示を

行い、41件の応募のうち12件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考：(プレスリリース) 基礎調査 2016年度第1回公示の採択結果について

URL: <http://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京 市民参加協力第一課 千葉 理恵

TEL 03-3485-7680 E-mail: [jgptco@jica.go.jp](mailto:jgptco@jica.go.jp)